

# 教育委員会 1 月定例会 報告

## 1 開催日時

令和6年1月16日(火) 13:05～15:10

## 2 出席者

委員 佐古 順子  
中嶋 剛  
船橋 修一  
朝長 昭光  
宮本 真由美  
教育長 遠藤 雅己

## 事務局

教育政策監	江 浪 俊 彦	教育次長	川 下 隆 治
教育総務課長	児 玉 英 輝		
教育総務課参事 (学校給食センター所長)			川 下 善 文
教育総務課参事 (学校施設整備室長)			内 田 博 康
学校教育課長	堺 邦 寿	学校教育課参事	牛 嶋 理 孝
社会教育課長	山 口 尚 子	文化振興課長	大 野 安 生
文化振興課参事 (歴史資料館長)			今 村 明
図書館館長	堀 江 史 佳	教育総務課課長補佐	栗 原 孝 司

## 3 議事

### 《報告事項》

- (1) 令和6年大村市「二十歳の集い」について
- (2) ミライ on 図書館のイベントについて

### 《その他》

## 4 議事録

会議に入る前に、宮本新委員の挨拶及び事務局の自己紹介あり。

教育長	ただいまから令和6年1月教育委員会定例会を開催します。本日の会議は、定足数に達しております。 議事日程表に第1号議案とありますが、諸事情により撤回させていただきます。改めてご提案させていただきます。内容については、定例会の一番最後にご報告させていただきます。
教育長	議事日程1「前回会議録の承認」を議題とします。原案のとおり会議録を承認することとしてよろしいでしょうか。

全委員	はい。
教育長	<p>それでは、ご異議ありませんので、承認することとします。</p> <p>議事日程2「教育長報告」を行います。前回12月定例会以降の分をご報告いたします。</p> <p>12月16日土曜日、竹松駐屯地創立71周年記念行事が開催されております。陸上自衛隊大村駐屯地、海上自衛隊大村航空基地からも集まっておられました。非常に寒い日でしたが、水陸機動団副団長から大村に配備される第3水陸機動連隊の説明がありました。来年3月配備予定とのことで、事務方も入れて600人ぐらいの規模です。平均年齢が32歳、陸上自衛隊の全体の平均年齢が35歳ということで、かなり若いと思います。12月から第1弾が相浦から来るということで、まだ大きな動きはございません。</p> <p>我々が一番気にしているのは子どもたちの転入ですが、今のところ大きな転入はございません。3学期が始まりましたが、これからの動きを注視していきたいと思います。</p> <p>同日午後、長崎OMURA室内合奏団第36回定期演奏会がさくらホールで開催されております。</p> <p>12月26日火曜日、午前中に貸与型奨学金選考委員会、午後から不登校対策協議会を開催しております。また、同日夕方、長崎カラーガードチーム「プティパルフェ」が市長を表敬訪問しています。</p> <p>12月28日木曜日、オムロプリントの社長以下幹部の方がお見えになりまして、今年のカレンダーをいただきました。小中各学校の各クラスに1部ずついただいています。</p> <p>1月4日木曜日、宮本新教育委員の辞令交付式を市長室で行っています。</p> <p>1月5日金曜日、退職校長会と語る会を開催しまして、夜は懇親会があり、盛会のうちの終わっております。</p> <p>1月6日土曜日、長崎インターナショナルホテルで開催された市医師会の新年会に参加いたしました。4年ぶりの開催ということでございました。</p> <p>1月7日日曜日、教育委員の皆様にもご出席いただき、二十歳の集いを開催いたしました。大きな事故もなく終了できました。全体的に大人しい感じでした。派手な格好の方たちはいましたが、大声を館内であげるようなこともありませんでした。厳粛のうちに開催できたと考えております。ありがとうございました。</p> <p>1月10日水曜日、大村商工会議所の新年祝賀会が長崎インターナショナルホテルで開催されております。</p> <p>1月11日木曜日、大村市スポーツ協会第3回常任理事会及び新年会がてん新で開催されております。</p> <p>1月13日土曜日、大村市校長会の還暦のお祝いがあり、4人の校長先生をお祝いしたところでございます。</p> <p>1月14日日曜日、令和5年度第31回萱瀬新春こどもロードレース大会が4年ぶりに開催されております。</p> <p>1月15日月曜日、第1回学校給食プロポーザル審査委員会を開催しております。新たな業者の選定について、委員に就任していただきましたので、時間をかけてじっくり選考していきたいと考えています。中学校給食センターで行っています。</p> <p>本日19日火曜日、ゆたかカレッジ長崎キャンパスを教育政策監、</p>

	<p>教育次長、私で視察させていただきました。身体又は精神に障害がある方の就労の援助をしているところです。たくさんの学生がいらっしや、就職するための訓練を受けておられました。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。各委員から何か報告はありませんか。</p>
船橋委員	<p>昨日15日、長崎県立上五島高校のコーポレートアクセス発表会に呼ばれまして、基調講演を行いました。これは上五島高校の和田校長先生が熱心にやられておりまして、LINEヤフー、塩野義製薬、家具のオカムラといった大企業からSFチックなミッションを与えられて、1年生が3人から4人でチームを作り、全16チームが1チーム7分で発表するというものです。非常に創造性に富んでいて、大変楽しかったです。</p> <p>長崎県の教育委員、上五島町の教育委員の方々がいらっしやっていて、県の教育委員の方もご挨拶で、示し合わせたわけではありませんが、私の基調講演と同じく、バックキャストを話されていました。15、6歳の延長線上の未来を考える訳ではなくて、自分の想像する非連続的な未来からバックキャストして今があるという考え方です。基調講演の中では、スピードの速い時代と言うけれども、それはいったん忘れて、1900年のニューヨークの写真を見せて、馬車が100%走っている時代です。1913年のニューヨークは、全部自動車に変わっています。13年間で馬車の時代から自動車の時代というのは、非連続的ですよね。馬車の時代に抱えていた問題は、自動車の時代という予想をしなかったものに置き換わることによって、まったく様相が変わっている。ですから、皆さんも自分の想像の中で、自動車も空を飛ぶような時代になるし、そういうことからバックキャストして、未来を想定する。ですから、今やらないといけないのは、捨てることを考えることです。捨てることから考えて、新たな道に進んでいく方法を考えるということです。これが基調講演の内容です。この内容については、和田校長先生ともすり合わせをして、決めております。</p> <p>上五島は過疎化とか少子化とかマイナスの問題がフォアキャストの考えでは出てくるんですが、彼ら彼女らは上五島だけでなく五島も含め、離島の明るい未来を考えて発表していました。とても刺激のあるイベントでした。各地域回りますと、それぞれで教育の方針も違っていて、県央大村としてもバックキャストでの未来を考える必要があるのかなと思いました。報告させていただきます。</p>
朝長委員	<p>バックキャストについては、放虎原小学校の6年生の授業を見学したときにバックキャストで町の将来を考えるというのがあって、この言葉を誰も知らないという話題になりました。船橋委員は知っているという話でした。年末の忘年会で、「コロナなど感染症のバックキャストを。」という話を他の医師にしたんですが、他の医師も知らないということで、これからはバックキャストの考え方が必要という話をしました。</p>
船橋委員	<p>補足いたしますが、バックキャストの話は学校から依頼があります。昨年の7月は東長崎中学校からSDGsの中にバックキャストも入れてほしいとオーダーがありました。各高校もありますし、大学の講義もバックキャストがあります。</p> <p>日経新聞が発行されている日経トッパーという雑誌があるん</p>

	<p>ですが、1月31日に東京で日経トップリーダー大学の講師をします。長崎からは、私と高田旭人さんが講師です。その内容もバックキャストイングです。これからの時代はまったく変わったものになるという前提から、遡って今があって、それを想定する。いわゆる現状の否定というか、現状で捨てるものがないかということを確認するためにバックキャストしようというものです。</p> <p>これは、我々大村市教育委員会でも今後キーワードになっていくものと思います。</p>
朝長委員	<p>医療に関係する話になりますが、1月1日起こった能登の大震災ですが、1月10日の長崎新聞に載っていましたので、読んだ方もいらっしゃると思いますが、南島原市の泉川病院が支援に行ったという記事でした。泉川病院の元院長は、私の8年先輩なのですが、ちょうど10日が元院長の叙勲のお祝い会でした。新聞を読んでびっくりしたのが、地震が1月1日の16時6分に起こり、もう1回10分に起こりました。泉川病院の院長は、元院長の次男なのですが、18時30分に12人、車4台で出発しています。</p> <p>その頃に私はテレビで観ていましたけど、そこまでひどいのかなという印象でした。テレビは最初ひどい状況は映していませんでした。津波のことを大きく言っていました、大きな津波も来てないんじゃないかと思うぐらいの何もわからない状況でした。そんな状況で出発しています。</p> <p>泉川病院は、1990年に始まった雲仙・普賢岳噴火災害時にたくさんの方の支援を受けたということで、10数年後にチームを作って、熊本地震や九州北部豪雨の際も応援に行っています。</p> <p>びっくりしたのは、地震発生から2時間後に出発していることです。常に訓練し、準備しているんだと思います。翌日2日の11時に石川県に到着しています。それから輪島市を目指したが、道路の状況がひどくて、手前の門前町を拠点として、3日間活動しています。消防の後であれば道を安全に通れるけども、そうでないときは車にミニバイクを積んでいて、ミニバイクで偵察に行って、安全確認した後に車で向かうということをしたそうです。薬もたくさん積んでいたそうです。</p> <p>また、門前町で、最初の地震で家族全員外に出て、2回目の10分の地震の前にご主人が家の中に入ったそうです。そこで、家が倒壊して、家族の方から助けを求められて、苦労して倒壊した家屋からご主人を見つけたけど、お亡くなりになっていたということもあったそうです。</p> <p>自衛隊や市からも保健師を派遣すると思いますが、準備して派遣するので時間がかかります。それを泉川病院は、その日の2時間後に出発して、翌日の午前中に到着するというのはすごいことだと思います。どちらから来たのか聞かれて、長崎県と答えても、地理的に近い長野県と勘違いされたそうです。まさか長崎から来るとは思わなかったんだと思います。</p> <p>そういった病院が長崎県内にもあるんだということが非常に嬉しくて、新聞を読んだだけでは伝わらないと思いましたので、皆さんにご報告しました。以上です。</p>
教育長	<p>船橋委員と朝長委員からすばらしい話がありました。泉川病院は、雲仙普賢岳噴火災害を経験し、危機管理をもってバックキャストイン</p>

	<p>グして、チームを作り、素早く支援することができたんだと思います。大村市もバックキャストिंगについて考えていけないと思います。</p> <p>他にございませんか。</p>
教育長	<p>次に議事日程4自由討論に入ります。委員の皆様から議事以外に何かございませんか。</p>
朝長委員	<p>インフルエンザ及びコロナの状況を報告します。11月1日から昨日までの大村市の感染件数の資料です。</p> <p>インフルエンザは、12月初めまでを見ると170件とか160件とかあり、そこから減ってきていたんですが、先週から70件とか増えてきて、昨日はかなり増えて124件でした。月曜日ということもあるんですが、学級閉鎖も出てきているので、これ以上増えなければいいなと思っています。予想では減っていくと思っていましたが、なかなか減らない状況です。</p> <p>コロナは、11月は1桁でした。12月になり2桁になって、10から20件ぐらいだったのが、12月末から1月にかけて、50件、60件、80件と増えてきました。今は、インフルエンザとコロナと1対1くらいです。小児科の8割くらいはインフルエンザです。内科は、半々程度であったり、コロナが多いです。子どもたちにインフルエンザが多く、コロナは大人に多いということです。</p> <p>右下は、県内の保健所管轄別の発生状況です。離島は一部の病院がたくさん診て、その病院が定点報告するので、数が多く出たりします。長崎市、佐世保市、県北、県央、県南あたりを見ますと、インフルエンザも出てますが、コロナも増えてきています。</p> <p>その左側は、12月4日以降の長崎県の定点報告数です。コロナが増えてきて、インフルエンザが減っています。そういった状況です。以上です。</p>
教育長	<p>コロナは、2回目、3回目の感染の方がいるんでしょうか。その場合は、株が違うんでしょうか。</p>
朝長委員	<p>そういった方がいます。株は今はオミクロン株に変わって、オミクロン株の中でも色々な種類がありますが、あまり症状に変化がないので、今は株の違いは気にしていません。諫早の原爆病院の先生がそういう研究をしていて、いくつかの株が出ているようですが、症状があまり変わらないので、問題になっていません。</p> <p>昨日今日と70歳代と80歳代の方にラゲブリオを処方しました。1割負担でラゲブリオだけで3千円です。皆さんは、3割負担なので9千円です。若い人には、ラゲブリオは出していません。風邪と同じような処方をしています。</p>
船橋委員	<p>コロナの後遺症はどうなっているんでしょうか。</p>
朝長委員	<p>ほとんどないんですが、味覚がおかしいのが続いているとかいらっしゃいます。都会の方では、感染した数が多いせいか、専門外来があるようです。長崎大学のコロナの専門の先生に聞きましたが、専門外来はありません。</p> <p>私の患者にも一人後遺症じゃないかと悩んでいる方がいます。ただコロナの後遺症と判断する根拠がありません。他に原因があるかもしれません。外国のデータで、2、3か月経っても症状が残っている方を調べたらウイルスが残っているという話もあります。ですから、そういう方にゾコーバというコロナの薬を使ったらどうかという話はあ</p>

	<p>りますが、今のところ使うことはできません。</p> <p>後遺症が残っているという方が少ないですがいるんですけれども、それを確定診断するというのがなかなか難しい状況です。</p> <p>コロナは当初は症状が重かったんですが、今は非常に軽いです。熱も37度台だと計っていない人もいます。翌日には熱も下がるので、風邪と思っている人もいます。コロナも風邪と同じと考えていい時代になってきたのかなと思います。ただ、亡くなった方もいますので、国も慎重に判断しているんだと思います。</p>
中嶋委員	<p>ワクチンの集団接種はなくなるのでしょうか。</p>
朝長委員	<p>だぶんなくなると思います。もう集団接種に来る人がいません。採算が取れないと思います。開業医で接種できますが、私の病院で、多いときは1日2回12人を週に4、5回していましたが、今は週に1回土曜日に6人しています。それもやっと集まるぐらいです。今週の土曜日は、まだ3人ぐらいの予約です。副反応が強いので、若い人は打たないです。</p> <p>副反応は強いですが、メッセンジャーRNAワクチンは、理論的には非常に素晴らしいワクチンです。インフルエンザのワクチンは、不活化ワクチンで、ウイルスを壊して、卵の中で育てるので、作るのに半年かかります。メッセンジャーRNAワクチンは、2週間でできます。ウイルスの遺伝子構造がわかるとすぐできます。治験がありますので、すぐには使えませんが。</p>
教育長	<p>ほかよろしいでしょうか。それでは、自由討論を終了します。</p> <p>次に議事日程5報告事項について、事務局から説明をお願いします。</p>
社会教育課長	<p>「令和6年二十歳の集い」について、ご報告いたします。先月の定例会でご報告してまいりましたとおり、「二十歳の集い」は、1月7日（日）13時から、シーハットおおむらメインアリーナにおいて、参集型で開催しました。</p> <p>教育委員の皆様には、お忙しい中にご臨席を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>来場者数としては、二十歳の方が、男性423名、女性421名の計844名、出席率87.5%、一般観覧者400名でしたので、合計1,244名でありました。</p> <p>式典は、厳粛な中にも、中学校の時の写真が映し出されると笑いが起きるなど、あたたかい雰囲気の中で行われ、内容も予定どおりに進行し、事故や大きなトラブルもなく無事終了しました。</p> <p>また、当日は、YouTube及びケーブルテレビでライブ配信を行いました。YouTubeでは現在も録画配信を行っており、ケーブルテレビでは1月15日（月）から21日（日）までの間、再放送をすることです。</p> <p>なお、能登半島地震をはじめ災害に遭われた皆様へ支援を行うために実施した募金につきましては、63,052円集まりましたので、日本赤十字社へ義援金として寄付いたします。報告は以上でございます。</p>
図書館長	<p>令和6年1月から2月までのミライオン図書館のイベントについて、説明いたします。資料をご覧ください。</p> <p>1「長崎医療センター第9回ガンフォーラム市民公開講座」です。2月10日14時より開催いたします。今回は大腸がんをテーマにが</p>

	<p>ん医療についての講演を行うとともに、骨密度測定・血管年齢測定など、様々なブースを設置し開催いたします。</p> <p>なお、2から4は再掲、5から8は定例の催しでございますので、説明を省略いたします。以上で図書館からのお知らせを終わります。</p>
教育長	ご質問はございませんか。
中嶋委員	<p>二十歳の集いについてですが、去年は行けませんでした、今年行って、本当にいい集いだったなと思いました。ボランティアのスタッフの方も一生懸命にやっていました。</p> <p>市長さんがあいさつの中でけじめを付けなさいと言われてました。二十歳の方たちは、けじめを付けていたと思います。大きな声で騒ぐことありませんでした。</p> <p>私たちが退席した後に場内で自由に撮影をしていいというのがありましたが、その時や場外で、何か問題のある行動はありませんでしたか。</p>
社会教育課長	館内も館外もトラブルはありませんでした。派手な格好をしていたり、旗やお酒を持ってきたりといったことはありましたが、会場の荷物預かり係に素直に預けてくれました。式典が終わった後も外でおしゃべりはしばらくありましたが、特段トラブルもなく、自然と解散してくれました。
教育長	<p>2年前に駐車場の整理をしていた民間会社の方が、足を車にひかれる大きな事故がありまして、昨年からは車を一切入れない仕組みに変えてました。その仕組みで2年目となりますが、定着してきたと思います。道路では白バイや警察官が多く配置されていたので、その効果も大きかったのかなと思います。</p> <p>2003年、2004年生まれが今回の集いの対象者でしたが、2003年に駿ちゃん事件、2004年に小学生同級生殺害事件、2014年に高校生同級生殺害事件があり、かなり厳しい教育環境で育ってきたということがありますので、大人しいのかなと思います。</p>
朝長委員	合唱の大地讃頌を初めて聞きましたが、指揮者が練習しましょうと言って、ソプラノ、テノールなどみんなわかっているようでした。いつからやっていて、また全部の学校でやっているのでしょうか。
宮本委員	高校生と小学生の子がいます、また塾をしまして、塾生の子で二十歳になる子がいますが、中学生の時に合唱祭がありまして、必ず大地讃頌を歌っています。私は大村出身ではありませんが、私の世代でも大地讃頌をすべての学校で歌っていたと知り合いに聞きました。昨年4年ぶりに開催された合唱祭でも大地讃頌歌われて、すごく感動しました。
教育長	音楽の教科書にこの曲は載っていて、習うと思いますが、これだけ力入れて全学校で合唱させるというのは、大村だけだと思います。
教育長	<p>他何かありませんか。</p> <p>それでは、報告事項を終了します。</p>

◎その他

教育長	<p>これもちまして令和6年1月教育委員会定例会を終了します。</p> <p>15時10分</p>
-----	---

2月定例教育委員会 2月20日(火) 15時15分から